

目 次

はしがき

凡 例

序 日本国憲法の成立……………Ⅰ

- I 憲法の意味……〔山本 弘〕…Ⅰ
形式的意味の憲法 実質的意味の憲法
- II 憲法の性質……〔山本 弘〕…Ⅲ
自由の基礎法 最高法規
- III 憲法の誕生……〔山本 弘〕…Ⅴ
近代国家の成立と憲法
- IV 日本国憲法のなりたち……〔山本 弘〕…Ⅸ
大日本帝国憲法の成立 日本国憲法の誕生
- V 憲法改正……〔相澤 直子〕…Ⅾ
憲法改正の意義と手続 憲法改正の限界

第Ⅰ部 基本的人権

第1章 人権の保障をめぐる基本問題……………〔木村 貴〕…22

- I 人権思想の発展と人権の種類……22
人権思想の発展 人権の種類
- II 人権の享有主体……26
国 民 天皇・皇族 外国人 法人（団体）
- III 人権規定の私人間効力（第三者効力）……32
問題の意味 学説の考え方 判例の立場
- IV 人権の制約——特別な法律関係と公共の福祉……35
公務員 在監者 公共の福祉

第2章 幸福追求権と平等権……………〔中村 英樹〕…39

I 幸福追求権…………39

幸福追求権の意義 幸福追求権の保障内容 幸福追求権の具体的
内容

II 平等権…………48

平等権の意義 日本国憲法と平等権 平等問題に関する合憲性審
査の判断枠組み 平等権をめぐる判例

第3章 精神的自由権……………59

I 思想・良心の自由…………〔相澤 直子〕…59

思想・良心の自由の保障の意義 思想・良心の自由をめぐる判例

II 信教の自由…………〔梶原 健佑〕…66

信教の自由保障の沿革 日本国憲法における信教の自由の保障
政教分離

III 学問の自由…………〔井上 亜紀〕…79

学問の自由の意義 学問の自由の内容 大学の自治の意義と内容
学問の自由をめぐる判例

IV 表現の自由…………〔梶原 健佑〕…85

表現の自由の保障の意義 表現規制の類型論と裁判所による審査の
厳格度 表現の自由に対する具体的規制と判例 集会・結社の自
由，通信の秘密

第4章 経済的自由権……………〔中村 英樹〕…107

I 職業選択の自由…………107

職業選択の自由の意義と内容 職業選択の自由に対する規制と違憲
審査基準

II 居住移転の自由と外国移住・国籍離脱の自由…………112

居住移転の自由 外国移住・国籍離脱の自由

III 財産権…………115

財産権保障の沿革 日本国憲法の財産権保障の内容 財産権の制
限と判例 財産権の制限と損失補償

第5章 人身の自由……………〔河北 洋介〕…123

I 人身の自由の一般的保障……………123

人身の自由の意義 奴隷的拘束・苦役からの自由 適正手続の保障

II 被疑者の権利……………128

令状主義 逮捕 抑留・拘禁の要件 住居等の侵入・搜索・押収の要件

III 被告人の権利……………132

公平な裁判所の迅速な公開裁判を受ける権利 証人審問権と証人喚問権 弁護人依頼権 不利益供述の強要禁止 自白の証拠能力の制限 遡及処罰の禁止 拷問・残虐な刑罰の禁止

第6章 受益権と社会権……………〔大西 斎〕…138

I 受益権……………138

請願権 裁判を受ける権利 国家賠償請求権 刑事補償請求権

II 社会権……………142

生存権 教育を受ける権利 勤労の権利 労働基本権

第7章 参政权……………〔牧本 公明〕…154

I 選挙権と被選挙権……………154

選挙権 被選挙権 選挙の原則

II その他の参政权……………162

国政におけるその他の参政权 地方政治におけるその他の参政权

第8章 国民の義務……………〔牧本 公明〕…166

国民の義務の意義 教育の義務 勤労の義務 納税の義務

第Ⅱ部 統治機構

第1章 天皇……………〔徳永 達哉〕…170

I 天皇の地位……………170

国家の基本原理 象徴という地位と君主・元首の関係 象徴と皇位の継承 摂政と臨時代行

II 天皇の権能……………180

国事行為 内閣の助言と承認 国事行為以外の行為

III 皇室の経済……………185

第2章 平和主義——憲法9条……………〔浮田 徹〕…186

序 日本国憲法の平和主義

I 9条の解釈……………187

学説の9条解釈 政府の9条解釈

II 我が国の安全保障と自衛隊の海外活動……………192

日本国憲法と国際連合による安全保障 日米安全保障条約と自衛隊の活動領域の拡大

III 9条をめぐる裁判……………197

自衛隊の合憲性に関する裁判と憲法9条, 平和的生存権 日米安全保障条約の合憲性が争われた事例

第3章 国会……………〔田中 祥貴〕…202

I 国会の性格と地位……………202

国民の代表機関 国権の最高機関 唯一の立法機関

II 国会の構成——二院制……………205

二院制の意義と類型 衆議院と参議院の関係 衆議院議員と参議院議員の選挙制度

III 国会の権能……………209

立 法	予算の審議・議決	条約締結の承認	内閣総理大臣の 指名	憲法改正の発議	弾劾裁判所の設置	その他の憲法上の 権能	法律に基づく権能
IV	議院の権能	……212					
	内部組織に関する自律権		議院運営に関する自律権		国政調査権		
V	国会の活動	……216					
	会 期		会議の原則		衆議院の解散		参議院の緊急集会
VI	国会議員	……220					
	国会議員の地位と権能		国会議員の特権				
VII	政 党	……222					
	政党と憲法		政党の法的規制				
第4章	内 閣	……〔井上 亜紀〕225					
I	内閣の地位	……225					
	行政権の主体		行政権の意義		行政委員会		
II	内閣の組織と権能	……226					
	内閣の構成		内閣の権能				
III	内閣と国会の関係	……233					
	内閣の責任と総辞職		議院内閣制				
第5章	裁 判 所	……〔棟形 康平〕236					
I	司法権の概念と範囲	……236					
	司法権の概念		司法権の範囲		司法権の限界		
II	裁判所の組織と権能	……240					
	最高裁判所		下級裁判所		特別裁判所の禁止		
III	違憲審査制	……246					
	違憲審査の意義と類型		違憲審査の対象		違憲判断の方法		違 憲判決の効力
			日本の違憲審査制の現況				
IV	裁判所の活動に関する原則	……253					
	司法権の独立		裁判の公開				

第6章 財 政……………〔平 誠一〕…257

I 財政に関する原則…257

財政民主主義 租税法律主義 国費の支出及び国の債務負担行為
公の財産の支出又は利用の制限

II 予算・決算…261

予算の意義と法的性格 予算の種類 予算の作成と審議・議決
決算及び財政状況の報告

第7章 地方自治……………〔相澤 直子〕…265

I 地方自治の保障とその意義…265

地方自治権の本質 地方自治の本旨

II 地方公共団体…267

地方公共団体の意義 地方公共団体の機関 地方公共団体の権能

III 条例制定権…268

条例制定権の意味・内容 条例制定権の範囲と限界

事項索引

判例索引